

しんねんど はし げつ た あたら な としよしつ つか かた じゅぎょう
 新年度が始まり、1か月が経ちました。新しいクラスには慣れましたか？図書室の使い方の授業
 が全クラス終わりましたので、業間と昼休みは学年関係なく誰でも自由に図書室を利用できます。
 たくさん本を読んで、心を豊かにしましょう。



ようこうしょうひつどくしょ しょうかい 陽光小必読書の紹介

どくしょ があまり得意でない人も読みやすい本を、国語の教科書で紹介されている本から選びまし
 た。必読書を全部読み終えたら、個人の貸出カードを作ります。カードがあると簡単に本が借り
 られるようになります。1年間で読み終えるよう頑張りましょう！

<p>1年生</p> <p>『そらいろのたね』 なかがわりえこ/福音館書店</p> <p>ゆうじが模型飛行機を飛ばしている と、きつねがやってきて「そらいろの たね」と模型飛行機を交換すること になりました。そらいろのたねを植えて 水をやると、なんと空色の家が生えて きました！</p>	<p>2年生</p> <p>『すてきな三にんぐみ』 トミー・アングラー/偕成社</p> <p>ある夜、泥棒の3人組が出会ったのは、 孤児のティファニーちゃん。これからいじ わるなおばさんと暮らす予定だったティフ アニーちゃんは、それよりこのおじさんた ちの方がおもしろそう！と、喜んで付い て行きました。</p>
<p>3年生</p> <p>『たんぽぽヘリコプター』 まど・みちお/小峰書店</p> <p>まど・みちおの草花をテーマに した詩に、南塚直子が美しい銅 版画をつけた詩の絵本です。</p>	<p>4年生</p> <p>『知っておきたい！モノのしくみ』 ジョン・ファーンドン/東京書籍</p> <p>電気やガスはどうやって生まれるの？ス マホやタブレットのしくみは？普段は当 たり前だと思っている、身の周りのことやモ ノの仕組みがとってもよく分かる、見て、読 んで面白い絵図鑑です。</p>
<p>5年生</p> <p>『さがしています』 アーサー・ピナード/童心社</p> <p>1945年8月6日は、広島市に原子 爆弾が投下された日です。この爆弾は、 地上600メートルの上空で爆発し、 広島市に大きな被害をもたらしました。 原爆を受けた広島から今を見つめる 写真絵本です。</p>	<p>6年生</p> <p>『ことば絵本 明日のカルタ』 倉本美津留/日本図書センター</p> <p>著者が今まで生きてきた中で大事に してきたことや、人生のヒントになるよ うなことなどを、「明日を生きるすべての ひとに贈るメッセージ」として、カルタ形式 で紹介した本です。</p>

5月

どくしょもくひょう
 読書目標

ほんよ
 本を読む

しゅうかん
 習慣をつけよう



子どもたちにもっと本を！との
 願いから、「こどもの読書週間」は
 1959年(昭和34年)にはじまりま
 した。もともとは、5月5日の「こ
 どもの日」を中心とした2週間
 (5月1日～14日)でしたが、
 2000年より、今の4月23日
 (世界本の日・こどもの読書の日)
 ～5月12日になりました。



しんかんしょうかい 新刊紹介



『映画ノバライズ
はたらく細胞』
しみすあかね 講談社



『さんねん?びっくり!
文房具のひみつ事典』
ヨシムラマリ 講談社



『すごすぎる
海の生物の図鑑』
鈴木香里武/KADOKAWA



『まんがでSTUDY
勝てる☆百人一首』
谷知子/朝日新聞出版



『やさしく読めるビジュアル伝記
ガリレオ・ガリレイ』
たかはし 高橋うらら/Gakken



『やさしく読めるビジュアル伝記
ココ・シャネル』
かなしなおみ 金治直美/Gakken



『そらくんのすてきな給食』
たけうちきこ 竹内卓希子/文研出版

しんかん ひみつシリーズの新刊もあります!

としょしつ き しんかん
図書室に来て新刊コーナーをチェックしてみてください。

ようなんらいぶらりーにゅーすこーなー 陽南ライブラリーニュースコーナー

このコーナーでは、陽南地域学校園の小中学校の学校図書館での様子や、人気の本、司書の先生がおすすめする本などを紹介します。今回は、陽南中学校です。



ようなんちゅう としよかんきょういく
陽南中 図書館教育
ひらのせんせい さつ
平野先生おすすめの1冊

ドラえもん短歌

せん ますのこういち キャラクター原作:藤子・F・不二雄

小学館

ドラえもんをテーマに全国から募集された傑作短歌集。五・七・五・七・七のリズムにのせて、ドラえもんの仲間達やひみつ道具を読み込んだ短歌集です。ドラえもんの住む22世紀に届けたい1冊です。



ようなんちゅう ししよ あだちせんせい
陽南中 司書 安達先生
おすすめの1冊

フレデリック

作:レオ・レオニ 訳:谷川俊太郎

好学社

仲間の野ネズミ達が冬支度に勤しむ中、フレデリックは何もせずにぼんやりと過ごしていました。やがて長く厳しい冬になり、食料も元気がなくなってきた野ネズミ達...そんな彼らを勇気づけたのは、フレデリックの言葉(詩)でした。時として芸術は、心を豊かにしてくれます。